



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社アルマード 上場取引所 東
コード番号 4932 URL <https://www.almado.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 保科 史朗
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 藤 博雅 TEL 03(4334)1126
定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 2025年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	8,477	12.5	946	△1.5	936	△2.8	650	△6.5
2024年3月期	7,538	15.5	960	15.5	963	15.1	695	18.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	70.43	70.43	34.6	21.9	11.2
2024年3月期	72.98	72.89	33.0	25.7	12.7

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 -百万円 2024年3月期 -百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	4,721	1,873	39.7	203.01
2024年3月期	3,830	1,884	49.2	203.82

(参考) 自己資本 2025年3月期 1,873百万円 2024年3月期 1,884百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△189	△108	354	1,570
2024年3月期	846	△1	△720	1,512

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00	647	93.0	30.7
2025年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00	599	92.2	31.9
2026年3月期（予想）	—	0.00	—	65.00	65.00		83.6	

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	18.0	1,050	11.0	1,038	10.9	720	10.8	77.72

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	10,394,000株	2024年3月期	10,394,000株
2025年3月期	1,163,988株	2024年3月期	1,150,433株
2025年3月期	9,235,366株	2024年3月期	9,529,791株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(貸借対照表に関する注記)	11
(損益計算書に関する注記)	11
(持分法損益等)	11
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に加え、各種政策の効果もあり緩やかな回復基調で推移しております。一方で、原材料価格の高騰や物価の上昇、不安定な世界情勢の長期化により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況において、当社は3つの経営ビジョンの下（※1）、卵殻膜商品の更なる認知度向上を狙った広告運用強化等により、直販（EC）は新規顧客獲得において過去最高数を更新し、定期会員が増加したことで売上高は前年同期比で増加しました。また、外販（一般流通）では、チェルラー商品の導入店舗数の拡大が好調であったことにより売上高は前年同期比で増加しました。一方、外販（OEM販売）では、OEM先への出荷数量が前期を下回ったため、売上高は前年同期比で減少しました。また、TV通販においても、節約志向の流れを受け一部大型番組が予算未達に終わったことで、売上高は前年同期比で減少しました。営業利益については、直販（EC）での新規顧客獲得数の増加に伴う広告宣伝費の積極的運用により、前年同期比で減少しました。

その結果、当事業年度の経営成績は、売上高8,477,456千円（前年同期比12.5%増）、営業利益946,454千円（前年同期比1.5%減）、経常利益936,687千円（前年同期比2.8%減）、当期純利益650,413千円（前年同期比6.5%減）となりました。

※1・先進諸国に到来する高齢化社会において、人々の健康、若さ、そして美しさの維持・向上による“生活の質”の向上という根源的なニーズに、“卵殻膜”を通じて貢献する。

- ・卵殻膜の多機能な効果及び効能を科学的に解明し、常にユニークで最高品質の商品開発にこだわり、それを世界に提供する。
- ・“卵殻膜”で、美容と健康分野において、新しい価値観を浸透させる。

なお、当社は卵殻膜ヘルスケア事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示は行っておりませんが、売上高の販売チャネル別の内訳は、以下のとおりであります。

区分	第24期事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		第25期事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)		増減額 (千円)	前年同期比 (%)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)		
TV通販	1,368,947	18.2	1,190,750	14.0	△178,197	87.0
外販 (一般流通)	364,132	4.8	472,058	5.6	107,925	129.6
外販 (OEM販売) ※2	1,653,407	21.9	1,559,081	18.4	△94,326	94.3
直販（EC）	4,152,288	55.1	5,255,567	62.0	1,103,279	126.6
合計	7,538,775	100.0	8,477,456	100.0	938,680	112.5

※2 OEM販売額のうち、インターネット販売を主としているOEM先への売上高

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度の流動資産は4,429,546千円となり、前事業年度末と比較して756,019千円増加しました。これは主に、現金及び預金が57,685千円、電子記録債権が271,241千円、商品が386,499千円増加し、貯蔵品が54,381千円減少したことによるものです。固定資産は292,133千円となり、前事業年度末と比較して135,248千円増加しました。これは主に、建物（純額）が22,351千円、工具、器具及び備品（純額）が11,173千円、長期前払費用が43,410千円、敷金が36,064千円、繰延税金資産が11,262千円増加したことによるものです。

以上の結果、総資産は4,721,680千円となり、前事業年度末と比較して891,267千円増加しました。

(負債)

当事業年度の流動負債は2,789,595千円となり、前事業年度末と比較して885,458千円増加しました。これは主に、短期借入金が1,100,000千円増加し、買掛金が173,212千円、未払消費税等が62,703千円減少したことによるものです。固定負債は58,258千円となり、前事業年度末と比較して16,018千円増加しました。これは、リース債務が4,378千円、退職給付引当金が11,640千円増加したことによるものです。

以上の結果、負債合計は2,847,853千円となり、前事業年度末と比較して901,476千円増加しました。

(純資産)

当事業年度の純資産は1,873,826千円となり、前事業年度末と比較して10,208千円減少しました。これは主に、その他資本剰余金が13,524千円、繰越利益剰余金が3,363千円（配当金支払647,049千円、当期純利益650,413千円）増加し、自己株式が27,097千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ57,685千円増加し、1,570,538千円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益936,687千円、売上債権の増加額322,901千円、棚卸資産の増加額332,117千円、法人税等の支払額258,195千円等により189,093千円の支出となりました（前事業年度は846,273千円の収入）。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出54,888千円、無形固定資産の取得による支出16,000千円、敷金及び差入保証金の差入による支出41,870千円により108,059千円の支出となりました（前事業年度は1,576千円の支出）。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入れによる収入2,200,000千円、短期借入金の返済による支出1,100,000千円、自己株式の取得による支出100,017千円、配当金の支払647,049千円等により354,838千円の収入となりました（前事業年度は720,187千円の支出）。

(4) 今後の見通し

今後の日本経済は、インバウンド需要の持続や個人消費の回復といった好材料がある一方で、世界的な地政学リスクの高まりや資源価格の変動、為替の影響といった不確実性が残る状況が続くものと予想されます。

こうした環境下においても当社は、「卵殻膜」による独自価値の最大化と継続的な事業成長を目指し、メンズスキンケアやヘアケアをはじめとする新たな主力商品の育成、国内外の新たな市場開拓、卵殻膜と機能性表示成分を掛け合わせたハイブリット商品の開発等を重点施策として推進してまいります。

通期の経営成績といたしましては、売上高10,000百万円（前年同期比18.0%増）、営業利益1,050百万円（前年同期比11.0%増）、経常利益1,038百万円（前年同期比10.9%増）、当期純利益720百万円（前年同期比10.8%増）を予想しております。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,512,853	1,570,538
電子記録債権	329,928	601,169
売掛金	669,727	721,386
商品	870,278	1,256,777
貯蔵品	244,706	190,324
前払費用	27,011	53,072
その他	19,023	36,541
貸倒引当金	-	△264
流動資産合計	3,673,527	4,429,546
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	16,723	39,074
工具、器具及び備品（純額）	40,661	51,834
リース資産（純額）	809	4,940
有形固定資産合計	58,194	95,849
無形固定資産		
商標権	875	625
ソフトウェア	18,226	25,331
無形固定資産合計	19,102	25,957
投資その他の資産		
長期前払費用	-	43,410
繰延税金資産	63,889	75,152
敷金	15,688	51,753
その他	10	10
投資その他の資産合計	79,588	170,326
固定資産合計	156,885	292,133
資産合計	3,830,412	4,721,680

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	414,093	240,881
短期借入金	1,000,000	2,100,000
リース債務	964	1,107
未払金	194,917	180,197
未払費用	29,413	28,811
未払法人税等	152,550	175,879
未払消費税等	64,373	1,670
預り金	3,781	5,265
賞与引当金	29,952	41,281
その他	14,089	14,500
流動負債合計	1,904,136	2,789,595
固定負債		
リース債務	-	4,378
退職給付引当金	42,240	53,880
固定負債合計	42,240	58,258
負債合計	1,946,376	2,847,853
純資産の部		
株主資本		
資本金	110,000	110,000
資本剰余金		
その他資本剰余金	8,227	21,752
資本剰余金合計	8,227	21,752
利益剰余金		
利益準備金	27,500	27,500
その他利益剰余金		
別途積立金	110,000	110,000
繰越利益剰余金	2,979,128	2,982,491
利益剰余金合計	3,116,628	3,119,991
自己株式	△1,350,820	△1,377,917
株主資本合計	1,884,035	1,873,826
純資産合計	1,884,035	1,873,826
負債純資産合計	3,830,412	4,721,680

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	7,538,775	8,477,456
売上原価	2,467,727	2,552,832
売上総利益	5,071,048	5,924,624
販売費及び一般管理費	4,110,513	4,978,169
営業利益	960,534	946,454
営業外収益		
受取利息	10	690
助成金収入	500	-
雑収入	9,356	14,740
営業外収益合計	9,866	15,431
営業外費用		
支払利息	3,925	14,148
自己株式取得費用	2,648	759
為替差損	296	107
固定資産除却損	0	636
事務所移転費用	-	9,546
雑損失	250	-
営業外費用合計	7,120	25,198
経常利益	963,280	936,687
税引前当期純利益	963,280	936,687
法人税、住民税及び事業税	265,052	297,537
法人税等調整額	2,771	△11,262
法人税等合計	267,824	286,274
当期純利益	695,456	650,413

売上原価明細書

		前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 期首商品棚卸高	※	1,118,678	45.3	1,148,581	45.0
II 当期商品仕入高		2,574,833	104.3	2,950,683	115.6
III 他勘定振替高		187,767	△7.6	146,862	△5.8
IV 期末商品棚卸高		1,148,581	△46.5	1,470,798	△57.6
商品売上原価		2,357,163	95.5	2,481,604	97.2
V 商品評価損		△14,520	△0.6	△10,306	△0.4
VI 商品廃棄損		125,085	5.1	81,535	3.2
当期売上原価		2,467,727	100.0	2,552,832	100.0

※ 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
販売促進費 (千円)	70,545	63,600
商品廃棄損 (千円)	117,221	83,261
合計 (千円)	187,767	146,862

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本									純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本 合計		
		その他資本 剰余金	資本剰余 金合計	利益準備 金	その他利益剰余金				利益剰余 金合計	
					別途積立 金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	110,000	3,560	3,560	27,500	110,000	2,907,305	3,044,805	△826,072	2,332,293	2,332,293
当期変動額										
剰余金の配当						△623,633	△623,633		△623,633	△623,633
自己株式の取得								△545,623	△545,623	△545,623
自己株式の処分（譲渡 制限付株式報酬）		4,667	4,667					20,875	25,543	25,543
自己株式の処分（新株 予約権の行使）										
当期純利益						695,456	695,456		695,456	695,456
当期変動額合計	-	4,667	4,667	-	-	71,822	71,822	△524,747	△448,257	△448,257
当期末残高	110,000	8,227	8,227	27,500	110,000	2,979,128	3,116,628	△1,350,820	1,884,035	1,884,035

当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本									純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			自己株式	株主資本 合計		
		その他資本 剰余金	資本剰余 金合計	利益準備 金	その他利益剰余金				利益剰余 金合計	
					別途積立 金	繰越利益 剰余金				
当期首残高	110,000	8,227	8,227	27,500	110,000	2,979,128	3,116,628	△1,350,820	1,884,035	1,884,035
当期変動額										
剰余金の配当						△647,049	△647,049		△647,049	△647,049
自己株式の取得								△100,017	△100,017	△100,017
自己株式の処分（譲渡 制限付株式報酬）		13,454	13,454					70,119	83,574	83,574
自己株式の処分（新株 予約権の行使）		70	70					2,800	2,870	2,870
当期純利益						650,413	650,413		650,413	650,413
当期変動額合計	-	13,524	13,524	-	-	3,363	3,363	△27,097	△10,208	△10,208
当期末残高	110,000	21,752	21,752	27,500	110,000	2,982,491	3,119,991	△1,377,917	1,873,826	1,873,826

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	963,280	936,687
減価償却費	16,011	31,788
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	-	264
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,325	11,328
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	5,000	11,640
受取利息	△10	△690
助成金収入	△500	-
支払利息	3,925	14,148
固定資産除却損	0	636
売上債権の増減額 (△は増加)	7,788	△322,901
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△41,449	△332,117
前払費用の増減額 (△は増加)	△4,888	△14,460
前払金の増減額 (△は増加)	△1,617	784
預け金の増減額 (△は増加)	△2,608	△17,990
長期前払費用の増減額 (△は増加)	-	△115
仕入債務の増減額 (△は減少)	105,601	△173,212
未払金の増減額 (△は減少)	91,925	△14,719
未払費用の増減額 (△は減少)	13,405	△601
未払又は未収消費税等の増減額	28,498	△62,703
その他	25,878	15,634
小計	1,218,566	83,400
利息の受取額	10	690
利息の支払額	△3,929	△14,989
助成金の受取額	500	-
法人税等の支払額	△368,874	△258,195
営業活動によるキャッシュ・フロー	846,273	△189,093
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,986	△54,888
無形固定資産の取得による支出	△2,660	△16,000
敷金及び差入保証金の差入による支出	-	△41,870
敷金及び差入保証金の返還による収入	10,070	4,699
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,576	△108,059
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,400,000	2,200,000
短期借入金の返済による支出	△1,950,000	△1,100,000
リース債務の支払による支出	△930	△964
自己株式の取得による支出	△545,623	△100,017
新株予約権の行使による収入	-	2,870
配当金の支払額	△623,633	△647,049
財務活動によるキャッシュ・フロー	△720,187	354,838
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	124,509	57,685
現金及び現金同等物の期首残高	1,388,343	1,512,853
現金及び現金同等物の期末残高	1,512,853	1,570,538

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

※1 有形固定資産から直接控除した減価償却累計額は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
有形固定資産	45,997千円	32,204千円

※2 当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行5行と当座貸越契約を締結しております。
事業年度末における当座貸越契約に係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
当座貸越極度額	2,450,000千円	2,900,000千円
借入実行残高	1,000,000千円	2,100,000千円
差引借入未実行残高	1,450,000千円	800,000千円

(損益計算書に関する注記)

※1 期末棚卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次の棚卸資産評価損が売上原価に含まれております。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
	△14,520千円	△10,306千円

※2 販売費に属する費用のおおよその割合は前事業年度79.95%、当事業年度78.67%、一般管理費に属する費用のおおよその割合は前事業年度20.05%、当事業年度21.33%であります。
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
広告宣伝費	2,188,808千円	2,643,603千円
販売促進費	172,192	178,547
物流委託費	154,203	178,285
運送費	401,668	438,888
賞与及び賞与引当金繰入額	57,094	80,557
減価償却費	16,011	31,788

※3 一般管理費に含まれる研究開発費の総額は次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
	73,288千円	94,804千円

(持分法損益等)

当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、卵殻膜ヘルスケア事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
株式会社オージオ	1,600,971
株式会社QVCジャパン	1,368,180

(注) 当社は卵殻膜ヘルスケア事業の単一セグメントとしているため、関連するセグメント名は記載を省略しております。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービス区分の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
株式会社オージオ	1,497,315
株式会社QVCジャパン	1,188,876

(注) 当社は卵殻膜ヘルスケア事業の単一セグメントとしているため、関連するセグメント名は記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	203.82円	203.01円
1株当たり当期純利益	72.98円	70.43円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	72.89円	70.43円

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	695,456	650,413
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	695,456	650,413
普通株式の期中平均株式数(株)	9,529,791	9,235,366
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	11,842	—
(うち新株予約権数(株))	(11,842)	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分)

当社は、2025年5月15日開催の取締役会において、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分を行うことについて決議いたしました。

(1) 自己株式処分の目的

対象従業員の資産形成の一助とすることに加え、経営ビジョンの実現を目指しつつ、当社の社会価値と経済価値の最大化に取り組むことを目的として、譲渡制限付株式を活用したインセンティブ制度を実施いたします。

(2) 自己株式処分の概要

① 処分期日

2025年7月29日

② 処分する株式の種類及び数

当社普通株式 24,129株

③ 処分価額

1株につき 1,126円

④ 処分総額

27,169,254円

⑤ 処分予定先の人数並びに処分株式の数

当社従業員 83名

24,129株